

取扱説明書

錠剤摩損度試験機

TFF-04 形

筒井理化学器械株式会社

〒110-0003 東京都台東区根岸 1-1-31

TEL 03-3845-2011

FAX 03-3842-5852

E-mail: sales@e-tsutsui.com

仕 様

医薬品錠剤の破損、摩耗、粉化などは苦情の原因となり経済的損失となります。
良く規格化された錠剤は、その目的とする用途に応じて、ある限度の時間内に崩壊すべきであり、包装のいたみ及び損耗、販売の取扱いに対し適当に硬く、また丈夫でなければなりません。

本機は、錠剤を正しい規格に適合させ、製造・販売の能率を向上させる目的で開発されました。錠剤の磨滅及び打撃に対する抵抗を重量の減耗により摩損度測定が行えます。

寸 法

W600×D313×H381

ドラム傾斜用レバー付（傾斜角 10±1 度）

電 源

100V・75VA・50/60Hz

回転ドラム

材質・・・・・・・・・・アクリル樹脂

寸法・・・・・・・・・・外径 300×内径 286±1×深さ 38±1 mm

回転速度・・・・・・・・・・25±1 回/分

オプションにより 2 個掛けも可能です。

カウンター

プリセットカウンター・・・・・・・・カウントダウン後、自動停止（出荷時、100 回）

付 属 品

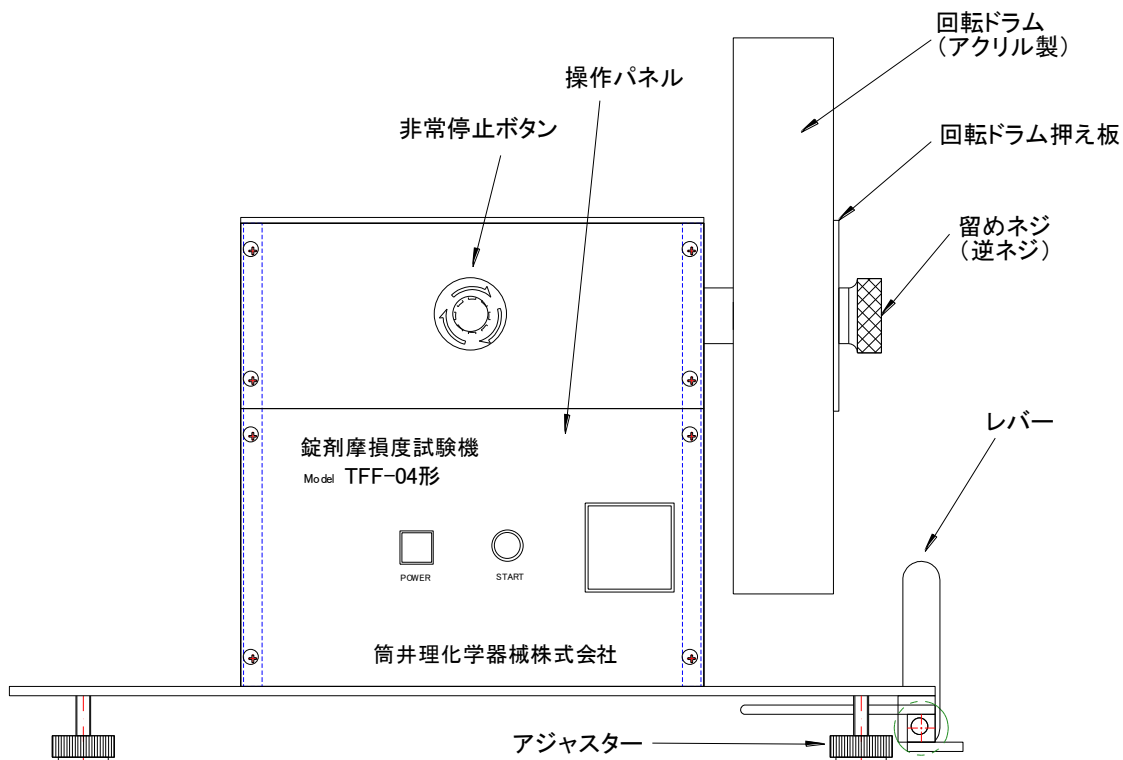
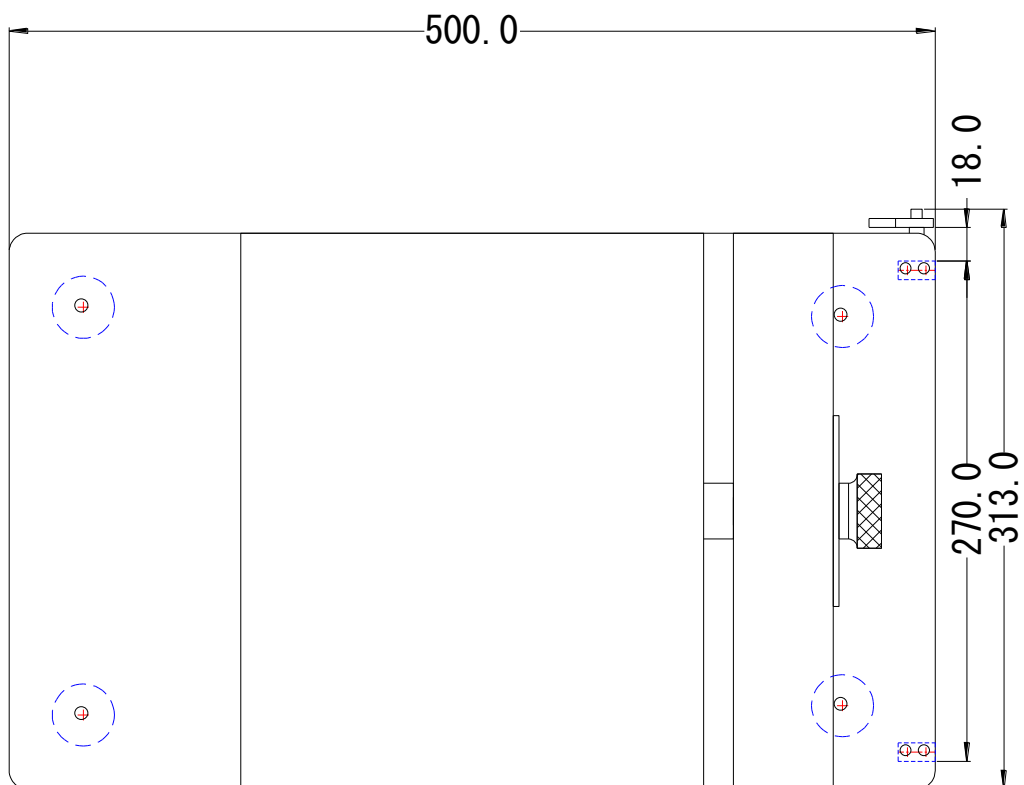
工具・・・・・・・・ピンセット、ブラシ

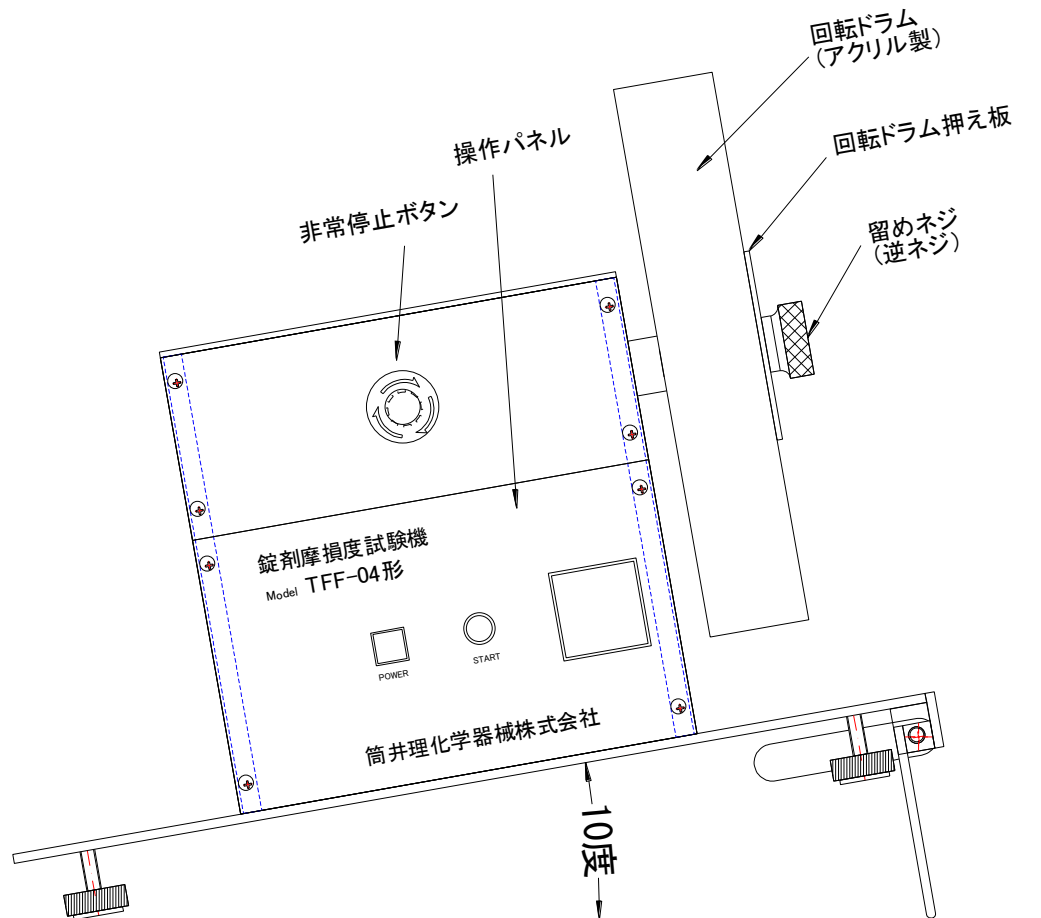
コード類・・・・・・・・電源コード

取扱説明書・・・・・・・・1 部

外形図と各部名称

本図は、1 個掛けの場合です。





使用方法

1. 梱包を開き、付属品の確認をしてください。
2. 本体を水平な場所に設置し、電源スイッチが OFF であることを確認して電源コネクタに付属の電源コードを接続して下さい。
3. サンプルは1錠の質量が 650mg 以下のときは、6.5g にできるだけ近い量になる数の錠剤を試料とします。1錠の質量が 650mg を超える場合は 10錠を試料とします。
4. ドラム内面を柔らかい布などで払拭し、サンプルの錠剤を柔らかいブラシ等でチリを払います。サンプルを正確に秤量し、ドラムの中に入れます。中心リング部に切り込みが入っていますので、合わせるように蓋をして下さい。
5. 次に回転ドラムを本体シャフトに差し込みます。この時、ドラム中心の差し込み穴の凹部とシャフト凸部を合わせてから差し込んで下さい。ワッシャー、留めネジ（逆ねじになっていますので、注意願います）で締めます。ドラムは樹脂製ですので、締めすぎると破損する場合がありますのでご注意願います。
6. POWER スイッチを ON にします。プリセットカウンターは通常で行う 100 回転にセットされています。回転回数を変更する場合は、カウンター下部の 4 個の上下押し

ボタンスイッチにより、運転回数を設定します。表示部下段に設定回数が表示されます。

7. START スイッチを押しますと、回転がはじまり設定回転数に達すると停止します。作動中に停止させたい場合は、POWER スイッチを OFF します。また、錠剤の大きさや形により回転落下が不規則になり、自由落下しない状況になった場合は、傾斜(10度)させて下さい。傾斜させる場合は、本体右下を持ち上げながらレバーを回転させます。
8. 回転が停止しましたら、蓋を外して錠剤を取り出します。その際にはブラシ等で注意深く粉末を払拭し、正確に秤量します。試験終了後に明らかなひびや欠けが見られるサンプルは不適合です。
9. 最初の秤量と 100 回回転後の質量減少分が錠剤摩損度となります。
10. 通常、試験は 1 回行います。もし、結果が判断しにくいときには、さらに 2 回の試験を行い、3 回の平均値を結果とします。

ご注意

- 錠剤が回転中に破損や面剥れ等を起こした場合には、回転を中止し全部の錠剤を取り換え、最初からやり直して下さい。
- ドラムの留めネジは逆ネジになっていますので回転方向に注意願います。
- 回転中はドラムに指、手などを触れないようにご注意願います。
- ドラムが汚れた場合には、本体より取外し水洗いをして良く乾燥させてご使用下さい。
- 本体には水が掛からないようにして下さい。故障の原因となります。